



Kitakyushu, Japan
TRANSformative
Meetings



公益 北九州観光コンベンション協会

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3-8-1
TEL: 093-551-4111 FAX: 093-551-0211
<https://hello-kitakyushu.or.jp/mice/>



Japan.
Meetings
& Events
New ideas start here



Kitakyushu M E E T I N G P L A N N E R ' S G U I D E

Why Kitakyushu?

北九州市は、1963年に5つの市の対等合併によって誕生しました。1901年の官営八幡製鐵所の操業開始以来、鉄鋼・機械・化学等の重化学工業を中心に発展を遂げ、日本の産業近代化や高度成長を支えてきました。近年はロボットや環境、エネルギー、サービス、ITなど多くの産業の集積も進み、今日においても高い技術力を誇る「ものづくりの街」として発展しています。

また、都市の発展に伴い発生した環境問題にも、市民、企業、学術機関、行政が一体となって取り組んできました。その結果、OECDから、2011年には環境と経済が両立した「グリーン成長都市」に、2018年には「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」に、いずれもアジアで初めて選ばれました。

本市は、深刻な公害問題のほかにも、主要産業の衰退、高齢化など都市が抱える様々な問題に直面してきましたが、その都度、逆境を乗り越えチャンスに変えてきた「TRANSformative City～変革する都市～」です。

本市で開催される会議に参加される方々には、次のステップへ変革していくためのインスピレーションを本市で得ていただけるものと確信しております。

学会・大会の開催を通して本市とのご縁を結んでいただいた皆様と、北九州市でお会いできることを楽しみにしています。



北九州市長
北橋 健治

TRANSformative City Kitakyushu



北九州市は、OECDの世界4つのグリーン成長都市の一つに選ばれました。

2011年、経済協力開発機構（OECD）は、環境と経済を両立した「グリーン成長モデル都市」に北九州市を選定しました。同プログラムのモデル都市に選定された都市は北九州市を含め、4都市（パリ・シカゴ・ストックホルム）で、北九州市はアジアで初となります。



シカゴ/アメリカ



パリ/フランス



ストックホルム/スウェーデン



北九州市/日本

北九州市のグリーン成長についてのレポートが発表されました。

グリーン成長とは、環境と経済成長を両立することです。OECDは、2年間に及ぶ調査研究の結果に基づき、「北九州のグリーン成長」（2013年5月に英語版、同年10月に日本語版）を発表しました。この中で、OECDは北九州市の優れた取組みを評価し、さらなるグリーン成長のための提言を行っています。



2013年10月OECD北九州レポートを発表
北九州市でOECD関係会議を開催



公害克服とSDGs

日本の近代産業は、1901年に、国内初の本格的近代溶鉱炉を持つ官営八幡製鉄所が操業を開始した北九州市で幕を開けました。北九州工業地帯は、四大工業地帯の一つとして日本の高度成長を支えてきましたが、その一方で、1960年代に深刻な産業公害をもたらしました。この公害問題に対して、市民・行政・企業が一体となって取り組みました。かつては大腸菌すら棲めない「死の海」と呼ばれた洞海湾には、100種類以上の魚介類が戻ってきました。「七色の煙」と呼ばれ、日本一の降下ばいじんを記録した空は、国から「星空の街」に選定されるまでに改善され、私たちは美しい海と空を取り戻しました。この公害克服の経験で培った「市民力」や「技術」は、その後のESD活動によるまちづくりや、アジア諸国への環境国際協力などに生かされてきました。その取り組みは、SDGsの理念を先取りするものとして、2018年、アジアで初めて経済協力開発機構（OECD）の「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」に、そして同年、国内最初となる「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」にも選定されるなど、国内外から高い評価を受けています。

東田第一高炉史跡



この東田第一高炉は1901年に、官営製鐵所として火入れが行われました。1972年には火が落とされ、一時は解体という話もありましたが、わが国の近代製鐵の発祥の地として、市民の保存を訴える声に北九州市は1994年に保存整備を決定し市指定文化財に指定しました。



TRANSformative Industries Leading Industries



環境産業・次世代エネルギー拠点の形成

▶グリーンエネルギーポートひびき事業

風力発電関連産業の総合拠点形成に向け、2011年から若松区響灘地区を中心に「グリーンエネルギーポートひびき」プロジェクトを進めています。総合拠点化促進の呼び水となる響灘洋上ウィンドファーム事業では、2022年度から建設工事が始まり、2025年度には25基の風車の運転が開始される予定です。

▶エコタウン事業

北九州市では、環境保全政策と産業復興を統合した独自の地域政策として環境・リサイクル産業の振興を柱とするエコタウン事業を展開しています。

事業数：26事業 ※2021年1月現在

実証研究数：62研究（終了分含む） ※2020年3月現在

雇用者数：約1,000人 ※2020年3月現在



ロボット産業の集積・拠点化

北九州市には産業用ロボットの世界的メーカーである(株)安川電機が立地するほか、ロボット産業を支える企業・研究者の集積が進んでいます。

産業用ロボットについては、2018年に国が新設した「地方大学・地域産業創生交付金事業」にロボット分野で採択を受けました。このプロジェクトは安川電機と九州工業大学の連携による研究開発に併せ、人口減少、高齢化等による労働力不足の課題を有する地域企業にロボット等の導入支援を積極的に行い、生産性革命を推進するプロジェクトです。

また、サービスロボットについては、2016年に認定された国家戦略特区に基づき、全国に先駆けて市内の福祉施設において17種類の介護ロボット等を導入し、介護ロボットの実証実装を行ってきました。これによりICT・介護ロボット等を活用した現場の業務改善手法となる「北九州モデル」を構築、「北九州市介護ロボット等導入支援・普及促進センター」を開設し、市内施設の一体的支援・モデルの効果的普及を図っています。



自動車産業・次世代自動車産業の拠点化

北九州市を含む北部九州エリアには4つの自動車メーカーが立地しており、年間154万台の生産能力を持つ日本の自動車産業を支える一大拠点を形成しています。地元の中小企業も自動車部品関連企業への事業拡大や新規参入を進めています。

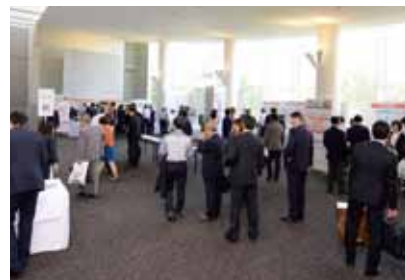
次世代自動車については、北九州学研都市で、人工知能を活用した完全自動運転車両の開発を目指しています。また、超小型モビリティの走行実証事業や燃料電池自動車の普及促進も進めており、自動車メーカーや行政と連携した次世代自動車の開発・実証・生産の一大拠点を目指しています。

TRANSformative Research & Development

北九州学術研究都市

北九州学術研究都市は、「アジアに開かれた学術研究拠点」と「新たな産業の創出・技術の高度化」を目指し、理工系の国・公・私立大学や研究機関が同一のキャンパスに集積するという独自の試みとして、2001年4月にオープンしました。現在、進出した大学が北九州学術研究都市の理念を共有して、先端的な科学技術、特に「環境技術」と「情報技術」を中心に活発な教育研究活動を展開しています。

また、公益財団法人北九州産業学術推進機構(FAIS)が、産学連携や研究開発支援のサポート、高度人材の育成等に取り組んでいます。



【立地する大学・研究機関等】
学生2,494人、研究者337人。※2021.5.1現在
国・公・私立大学(1学部4大学院)
・北九州市立大学国際環境工学部・大学院国際環境工学研究科
・九州工業大学大学院生命体工学研究科
・早稲田大学大学院情報生産システム研究科
・福岡大学大学院工学研究科
研究機関(10機関)、研究開発型企業等(44社) ※2021.7.1現在

カーボ AI 連携大学院

北九州学術研究都市にキャンパスを構える3大学がそれぞれの強みを結集し、自動車・ロボット・AIの分野で次世代を担う高度専門人材の育成を目的に、連携大学院を設立しています。2008年度から順次、自動車のエレクトロニクスの基本技術を学ぶ「カーエレクトロニクスコース」、自動車・ロボットの知能化技術を学ぶ「インテリジェントカー・ロボティクスコース」、人工知能(AI)の基本技術を習得するための「AIサブコース」を設置しました。2020年にはこれらを統合再編して「カーボAI連携大学院」をスタートさせました。主要な取り組みとして、夏休み期間中の総合実習があり、家庭用サービスロボット、AIミニロボット、農業用ハウス向けIoTに関する実習等を実施しています。



4大学の学長、北九州市長、北九州商工会議所会頭兼(公財)北九州観光コンベンション協会理事長が締結式に出席、調印。

市内4大学とコンベンションの誘致及び開催に関する連携協定

2015年8月、北九州市内に立地する九州工業大学、九州歯科大学、北九州市立大学、産業医科大学と、北九州市、北九州商工会議所、(公財)北九州観光コンベンション協会で、コンベンションの誘致及び開催に関する連携協定を締結しました。

4大学は、会議の主催あるいはローカルホストとして、これまでも国際会議や学会の開催に取り組んできました。

今後は、連携を強化することによって、さらにコンベンションの誘致と支援の充実を図っていきます。

九州工業大学

「技術に堪能なる士君子」の養成を建学の理念に、百年を超えて確固としたもの創り技術を有する志の高い高度技術者を輩出してきました。工学系学部と大学院を有し、環境関連工学、航空宇宙工学、ロボティクス分野などの先端的な研究を推進しています。



大学の声

九州工業大学では、「知の源泉」として地域社会の要請に応え、教育と研究を通して次世代産業の創出・育成に貢献するため、特長的な専門分野を活かした学会の主催やローカルホストを積極的に行っており、それが高度な人材育成にも資すると確信しています。

北九州市立大学



産業医科大学



九州歯科大学



TRANSformative Impacts

Case in Point



G7 北九州エネルギー大臣会合

・日程:2016年5月1日～2日 ・会場:リーガロイヤルホテル小倉
・参加者数:7ヶ国3国際機関 200名 ・主催:経済産業省

共同声明「グローバル成長を支えるエネルギー安全保障のための北九州イニシアティブ」
主要国の大臣等が集まり、世界の重要な課題であるエネルギーについて討議する「G7北九州エネルギー大臣会合」が北九州市で開催されました。
「グローバル成長を支えるエネルギー安全保障」の大きなテーマのもと、エネルギー投資の促進、エネルギー安全保障の強化、持続可能なエネルギーについて議論を深め、共同声明「グローバル成長を支えるエネルギー安全保障のための北九州イニシアティブ」が採択されました。また、共同声明には、未来を担う地元の学生たちがエネルギー・環境について研究・討議した「ユースエネルギーサミット北九州」の成果が盛り込まれました。



会議開催中、会場での展示やプレポストツアー等を通じて、北九州市の先進的な環境・エネルギー施策、地元企業や大学・研究機関の技術・製品をアピールしたほか、地元食材の提供、伝統文化の紹介等を通じ、北九州市民を巻き込んだおもてなしができました。



参加者からの声

ミゲル・アリアス＝カニエーテ欧州委員会
気候変動対策・エネルギー担当委員

「北九州市は、クリーンエネルギーへの転換が経済を成長させるとともにエネルギーの安全保障強化につながることを実証した街で、大臣会合の開催地として最適でした。」



第3回 アジア未来会議 (JNTO国際会議開催貢献賞 受賞)

・日程:2016年9月29日～10月3日 ・会場:北九州国際会議場、北九州市立大学
・参加者数:18ヶ国 397人 ・主催:(公財)渥美国際交流財団関口グローバル研究会



2016 年国際ゴム技術会議北九州 ゴム・エラストマー技術展

・日程:2016年10月24日～28日 ・会場:北九州国際会議場、西日本総合展示場新館
・参加者数:30ヶ国 920人 ・展示規模:111社、157小間
・主催:一般社団法人日本ゴム技術協会

開催実績一覧

開催年	コンベンション名
2013	第15回日中韓三カ国環境大臣会合 (T E M M 1 5)
2014	第49回地盤工学研究発表会
2015	公益社団法人自動車技術会 2015年秋季大会
2016	第2回 ONE HEALTHに関する国際会議
2017	第23回日本腹膜透析医学会学術集会・総会
2018	15th International Symposium Functionally Graded Materials (ISFGMs)
2019	Asian Control Conference -ASCC-
2020	IEA / AIE 2020
2021	Global Offshore Wind Summit - Japan 2021

TRANScultural Kitakyushu

コンベンションゾーンのある小倉を起点に、車で30分以内に、海や山の自然や観光名所へアクセス可能。
また、ものづくりの街、環境の街ならではの産業観光や環境 ツアーでは「TRANSformative」な北九州を体験できます。

観光



小倉城



皿倉山



いのちのたび博物館



平尾台



関門エリア



唐戸市場 (下関市)

ユニークベニュー



旧松本家住宅



小倉城天守閣

祭り



小倉祇園太鼓



戸畑祇園大山笠



関門海峡花火大会

産業観光



TOTO ミュージアム



日産自動車九州



安川電機みらい館



東田第一高炉

環境ツアー



環境ミュージアム



北九州エコタウン

Easy TRANSfers from Asia

✈ 飛行機

福岡空港(国際線)

所要時間	所要時間	所要時間
ソウル(仁川)1:15	煙台2:20	バンコク5:10
釜山0:50	武漢(経由)4:05	ハノイ3:50
大邱0:50	台北2:05	ホーチミン4:50
北京・首都(経由)3:55	高雄2:50	シンガポール5:50
北京・大興(経由)3:20	香港3:25	グアム3:45
大連1:50	マカオ3:30	ホノルル7:57
上海(浦東)1:30	マニラ3:35	ヘルシンキ(夏期のみ)9:30
青島1:50		

福岡空港(国内線)

所要時間
羽田1:30
成田1:45
関西国際1:25
伊丹1:05
中部国際1:00
小牧1:20
その他22都市

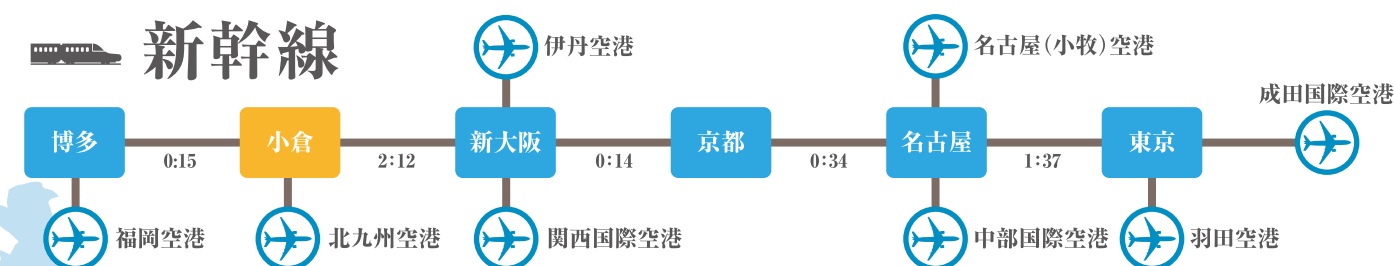
北九州空港(国際線)

所要時間
ソウル1:15
釜山0:50
大連1:50
台北2:15

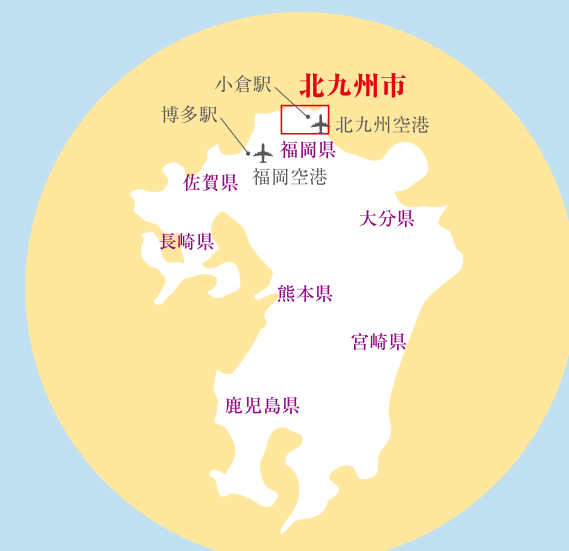
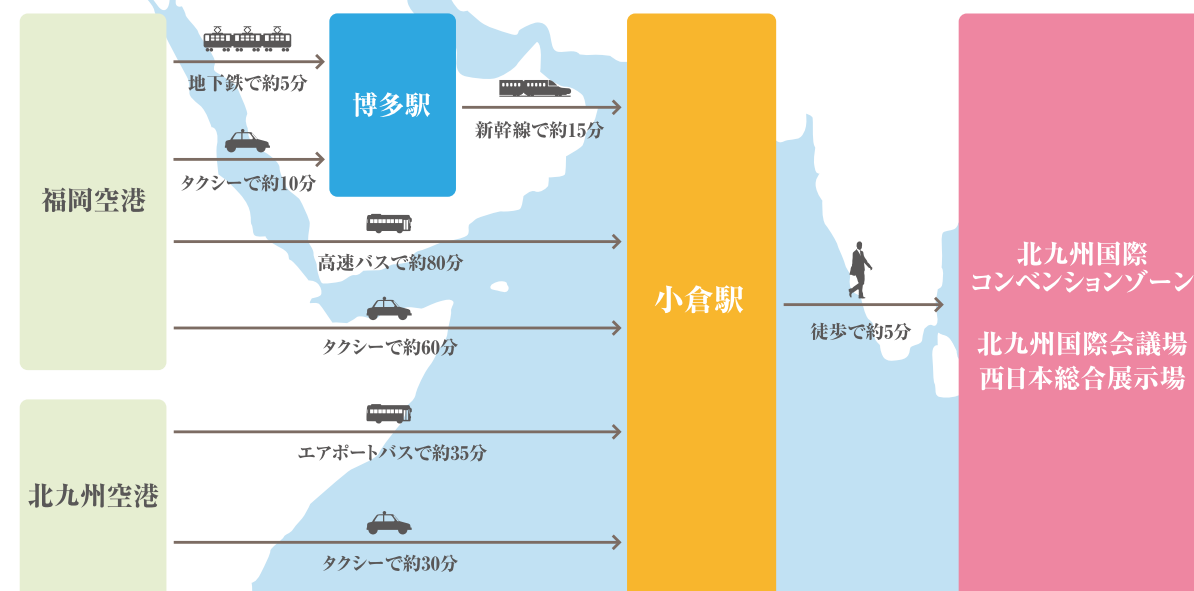
北九州空港(国内線)

所要時間
羽田1:25

新幹線



福岡空港・北九州空港からの所要時間





Kitakyushu International Convention Zone

JR小倉駅新幹線口に直結(徒歩約5分)する「北九州国際コンベンションゾーン」には、国際会議場や展示場、ホテルが集積し、大規模なコンベンション開催には最高のロケーションです。福岡空港からのアクセスも、地下鉄と新幹線で30分と便利です。また、首都圏や国内主要都市と比較して、リーズナブルな開催経費も魅力です。

5
Minutes



Meeting Facilities

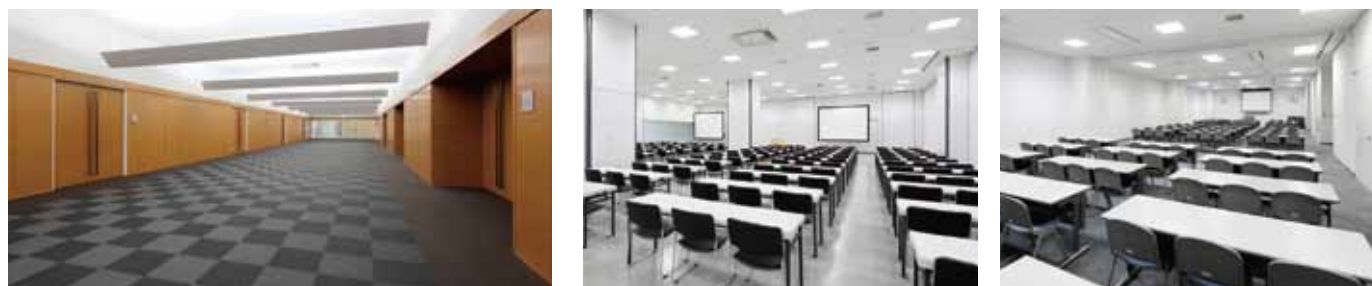


北九州国際会議場

WEB ▶ <https://hello-kitakyushu.or.jp/kokusai-kaigi/>



ホール / 会議室	面積(m ²)	シアター	スクール	口の字	ビュッフェ	同時通訳
メインホール	791	585	-	-	-	4カ国同時通訳
イベントホール	530	-	-	-	300	
国際会議室	216	220	86(同通机) 156(長机)	88	-	4カ国同時通訳
11会議室	175	90	60	42	-	
21会議室	140	150	108	60	-	
22会議室	74	80	48	30	-	
31会議室	45	45	36	24	-	
32会議室	105	130	78	48	-	
33会議室	70	70	48	30	-	



AIMビル(エイム)3F

WEB ▶ <https://hello-kitakyushu.or.jp/aim-3f/>



ホール / 会議室	面積(m ²)	シアター	スクール	口の字
311 会議室	92	70	45	36
312 会議室	87	70	45	36
313 会議室	89	70	45	36
314 会議室	87	70	45	36
315 会議室	146	130	81	48
D 展示場	495	400	234	-
E 展示場	237	200	117	-
F 展示場	243	200	117	-
G 展示場	399	200	117	-

西日本総合展示場/新館

WEB ▶ <https://hello-kitakyushu.or.jp/nishiten-shinkan/>



ホール / 会議室	面積(m ²)	シアター	スクール	口の字
展示場全館 (3分割利用可能)	8,000	10,000	4,500	
301 会議室	80	54	36	30
302 会議室	87	54	36	30
303 会議室	88	54	36	30
304 会議室	82	54	36	30
305 会議室	52	-	-	16

西日本総合展示場/本館

WEB ▶ <https://hello-kitakyushu.or.jp/nishiten-honkan/>



ホール / 会議室	面積(m ²)	シアター	スクール
大展示場	5,520	3,240	2,160
中展示場	1,410	810	540

開催のご相談から当日の運営までのワンストップサービス

●開催地の選定ご支援

開催地決定に必要な北九州市の紹介資料(DVD、プレゼンテーション資料)のご提供、決定後は会場のご紹介から事前視察(下見)受け入れをいたします。

●「北九州市 MICE 開催助成金」によるご支援

最高限度額1,500万円の範囲内で、規模に応じた金額を助成します。

●「北九州国際会議場」「西日本総合展示場」での開催サポート

会議内容に合わせた会場プランをご提示し、誘致から開催までワンストップで支援いたします。

●エクスカッション・バンケットプランのご提供

会議・大会の開催にあわせて参加者の思い出に刻まれるようなエクスカッションやバンケットをご要望に沿って企画・ご提供します。北九州市の特徴である「産業観光(工場視察)」は参加者の皆様に大変好評です。

●MICE サポーターの手配

受付、会場補助、簡単な通訳業務をボランティアがおもてなしをいたします。

●コンベンショングッズの無料提供

コンベンションバッグ、コンベンションゾーン周辺マップ、観光ガイドブックを準備いたします。

●歓迎看板、アトラクション等のご提供

会議・大会に応じてJR小倉駅や北九州空港での歓迎看板・デジタルサイネージの設置やレセプションでのアトラクションや地元産品のご提供をします。

お問い合わせ

(公財)北九州観光コンベンション協会 誘致部

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3丁目8-1 TEL:093-551-4111 FAX:093-551-0211

E-mail: yuchi@hello-kitakyushu.or.jp <https://hello-kitakyushu.or.jp/mice/>



Venues & Accommodation



リーガロイヤルホテル小倉

ADDRESS 北九州市小倉北区浅野 2-14-2
WEB <https://www.rihga.co.jp/kokura>
PHONE 093-531-1121

部屋数(室) 295 ホール数 14



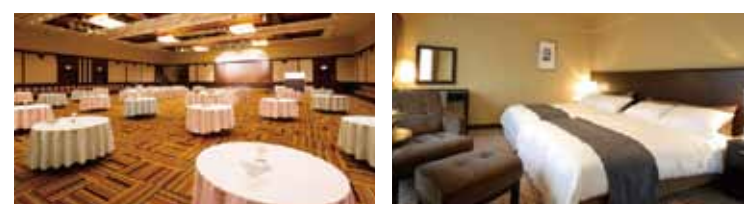
会場名	面積(m ²)	シアター	スクール	ビュッフェ
ロイヤルホール(3分割可能)	1,235	1,300	800	1,100
ダイヤモンド	175	180	100	100
サファイヤ	98	90	60	60
エンパイアルーム(3分割可能)	1,135	1,300	800	1,000
クリスタル	204	240	120	110
オーキッド	208	240	120	110



JR九州ステーションホテル小倉

ADDRESS 北九州市小倉北区浅野 1-1-1
WEB <https://www.station-hotel.com/>
PHONE 093-541-7111

部屋数(室) 294 ホール数 5



会場名	面積(m ²)	シアター	スクール	ビュッフェ
飛翔(3分割可能)	810	1,000	500	700
響(2分割可能)	99	100	60	80
風師	44	40	24	25
足立	52	40	24	25
帆柱	43	40	24	25

①北九州ソレイユホール

②THE STEEL HOUSE

ADDRESS 北九州市小倉北区大手町 12-3
WEB ① <https://www.soleil-hall.jp/> ② <https://thesteelhouse.jp/>
PHONE ① 093-592-5405 ② 093-592-5401

部屋数(室) ② 89 ホール数 ① 1 ② 3

会場名	面積(m ²)	シアター	スクール	ビュッフェ
①大ホール	9,047	2,008	-	-
②Grand Kitcen(2分割可能)	330	250	150	220
②Gallery Room	77	50	30	40

北九州市立男女共同参画 センター・ムーブ

ADDRESS 北九州市小倉北区大手町 11-4
WEB <http://www.kitakyu-move.jp/>
PHONE 093-583-3939

ホール数 5

会場名	面積(m ²)	シアター	スクール	ビュッフェ
ホール	647	520	-	-
大セミナールーム	276	165	165	-
小セミナールーム	135	60	60	-



プレミアホテル門司港

ADDRESS 北九州市門司区港町 9-11
WEB <https://premierhotel-group.com/mojikohotel/>
PHONE 093-321-1111

部屋数(室) 162 ホール数 2

会場名	面積(m ²)	シアター	スクール	ビュッフェ
スパーツィオ	392	350	216	250
ジヨイア(3分割可能)	347	200	150	200



アートホテル小倉ニュータガワ

ADDRESS 北九州市小倉北区古船場町 3-46
WEB <https://art-kokura.com/>
PHONE 093-521-7501

部屋数(室) 93 ホール数 7

会場名	面積(m ²)	シアター	スクール	ビュッフェ
華	587	700	360	510
アートルーム	313	360	180	270
舞	500	580	288	430

コンベンションゾーンから徒歩10分以内に25のホテル(約4,000室)が立地、
北九州市内では約8,000室完備しています。

アイル・イン小倉

WEB なし
PHONE 093-521-8884

部屋数(室) 106

WEB <http://www.urbanhotel-kajimachi.jp/>
PHONE 093-551-8881

部屋数(室) 46

WEB <https://breezbay-group.com/hch-kokura/>
PHONE 093-521-0109

部屋数(室) 190

WEB <https://www.choice-hotels.jp/hotel/kokura/>
PHONE 093-512-8311

部屋数(室) 215

WEB https://www.superhotel.co.jp/s_hotels/kokura/
PHONE 093-541-9000

部屋数(室) 108

WEB <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00219>
PHONE 093-541-1045

部屋数(室) 136

WEB <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00152>
PHONE 093-511-1045

部屋数(室) 189

WEB <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00152>
PHONE 093-511-1045

部屋数(室) 196

WEB <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00152>
PHONE 093-511-1045

部屋数(室) 196

WEB <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00152>
PHONE 093-511-1045

あさのホテル

WEB <https://www.asanohotel.jp/>
PHONE 093-521-3366

部屋数(室) 51

WEB <http://kitakyusyu.e-tetora.com/>
PHONE 093-531-3111

部屋数(室) 313

WEB <https://www.kokurabay.com/>
PHONE 093-551-8282

部屋数(室) 92

WEB <https://www.jrk-hotels.co.jp/Kokura/index.php>
PHONE 093-522-8800

部屋数(室) 187

WEB <https://www.daiwaroynet.jp/kokuraekimae/>
PHONE 093-513-7580

部屋数(室) 175

WEB <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00152>
PHONE 093-511-1045

部屋数(室) 175

WEB <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00152>
PHONE 093-511-1045

部屋数(室) 175

WEB <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00152>
PHONE 093-511-1045

部屋数(室) 175

WEB <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00152>
PHONE 093-511-1045

部屋数(室) 175

WEB <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00152>
PHONE 093-511-1045

Places of Interest



小倉城

ADDRESS 北九州市小倉北区城内2-1
WEB <https://www.kokura-castle.jp/>
PHONE 093-561-1210

休館日 年中無休
開館時間 9:00~20:00(11月~3月は9:00~19:00 入館は30前まで)
料金 一般350円



門司港レトロ

(門司港レトロ総合インフォメーション)

ADDRESS 北九州市門司区港町
WEB <https://www.mojiko.info/>
PHONE 093-321-4151



いのちのたび博物館

ADDRESS 北九州市八幡東区東田2-4-1
WEB <https://www.kmnh.jp/>
PHONE 093-681-1011

休館日 年末年始・6月下旬頃 料金 一般600円
開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)



TOTO ミュージアム

ADDRESS 北九州市小倉北区中島2-1-1
WEB <https://jp.toto.com/knowledge/visit/museum/>
PHONE 093-951-2534

休館日 月曜・夏期休暇・年末年始
開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)
入館料 無料、団体要予約(20名以上)



北九州市環境ミュージアム

ADDRESS 北九州市八幡東区東田2丁目2-6
WEB <https://virtual-eco-museum.com/>
PHONE 093-663-6751

休館日 月曜日(月曜日が祝日・休日の場合は翌日)、年末年始
開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
入館料 無料、団体要予約



旧松本家住宅 (西日本工業倶楽部)

ADDRESS 北九州市戸畑区一校1-4-33
WEB <https://www.nkc.or.jp/>
PHONE 093-871-1031

休館日 火曜日・夏季休暇・年末年始
開館時間 10:00~18:30 ご会食・宴会 完全予約制



皿倉山(皿倉登山鉄道)

ADDRESS 北九州市八幡東区大字尾倉1481-1
WEB <http://www.sarakurayama-cablecar.co.jp/>
PHONE 093-671-4761

運行時間 4月~10月上旬21:20まで 11月~3月上旬19:20まで
※運行時間は季節によって変動有。
料金 ケーブルカー・スロープカー往復 一般1,230円



唐戸市場

ADDRESS 山口県下関市唐戸町5-50
WEB <https://www.karatoichiba.com/>
PHONE 083-231-0001



スペースLABO

ADDRESS 北九州市八幡東区東田4-1-1
WEB <https://www.kitakyushuspacelabo.jp>
PHONE 093-671-4566

休館日 年末年始(12月29日~1月3日)※臨時休館あり
開館時間 10:00~18:00(入館は17:30まで)
※金・土・祝日前日は、プラネタリウムのみ20:00まで



日産自動車九州

ADDRESS 福岡県京都郡苅田町新浜町1-3
WEB <https://www.nissankyushu.co.jp/FACTORY TOUR/>
PHONE 093-435-1137

休館日 土・日およびGW、夏季休暇、年末年始等、工場非稼働日
開館時間 9:00~17:00
入館料 無料、工場見学は要予約(見学希望日3ヶ月前の同日8:00より)



安川電機みらい館

ADDRESS 北九州市八幡西区黒崎城石2-1
WEB <https://www.yaskawa.co.jp/robot-vil/miraikan/index.html>
PHONE 093-645-7705

休館日 土日祝日・会社休日・会社都合による見学休止日
受付時間 9:00~16:00(1日3コース※12:00~13:00は除く)
入館料 無料、10名以上から要事前予約(見学の3カ月前から14日前まで)



北九州エコタウン (北九州市エコタウンセンター)

ADDRESS 北九州市若松区向洋町10番地20
WEB <http://www.kitaq-ecotown.com/>
PHONE 093-752-2881

休館日 日曜・祝日・年末年始
開館時間 9:00~17:00(午前・午後のコース)
入館料 一般100円、見学コースは要予約(見学の2週間前まで)



北九州市の観光情報は
『ぐるリッチ! 北Q州』で!!

ぐるリッチ! 北Q州 検索



※営業時間等が変更になる場合があります。事前に各施設へお問い合わせ下さい。